

本人が物語風に綴る闘病記

44歳で甲状腺がんと中咽頭がんが見つかりましたが、
中2の娘が「大したことないやん」と言うので。

著：原 利彦（1972年 生まれ）



中咽頭がん 治療編1 030：何用の梅干しなのか？

2017年4月24日（月）放射線治療開始
（抗がん剤治療0/2回目・放射線治療1/39回目）

トキは持ち込んだ枕やクッションをベッドにセット、テーブルやテレビなどベストポジションを作っていました。この日、1日につきプラス7000円の個室が空いたとの情報が看護師長から入りました。しかし、トキは折角、ベストポジションを作ったばかりだったこともあり、この四人部屋で様子を見ることにしました。



因みに、手術痕を覆うテープは貼らなくてよいとのこと。紫外線に当たって、ケロイド化することを防ぐためでしたが、基本的に院内にいるため必要がないのです。トキは、グロイ痕をさらすことを気にしませんでした。ここは、そういう人が、堂々と居ていい所だからです。



とは言え、他の誰かを見舞いに来たチビっ子たちは、フランケンな自分にビックリするし、ジロジロ見られるのも嫌なので、極力、タオルなどを頸に巻くようにしようと思いました。

そして朝食後、いよいよ、放射線治療の開始です。

放射線治療科の先生から説明がありました。事前にU先生から聞いていた通り、回数や途中から方法が変わることなど、さらに、副作用のことなどでした。放射線治療と言っても、マスクを着けること以外は、CTやMRIの検査となんら変わりはありません。

5分程度、ベッドに横になり、機械が頸周りを中心にぐるぐるとゆっくり回るだけです。目にも見えませんし、痛くも痒くもありません。これからの副作用など想像もつかぬものでした。

この日は嚥下テストもありました。トキが一生懸命、バリウムのようなものを飲み込む様子をU先生がモニターで見えています。U先生がちょっと渋い顔をして言いました。

「これ以上、飲み込む力が良くなることはありません。逆に治療の影響で、どんどん低下するので、嚥下のリハビリもしてもらいます」

というわけで、トキは午後から、

リハビリテーション室なるところに行きました。ヒゲにメガネの言語聴覚士が先生です。ヒゲ先生は、舌の体操や腹式呼吸まで色んな指導してくれました。

そして、こう言いました。



「これから唾液が出にくくなったり、口の中が荒れてくると食事が難しくなってきますが、がんばりましょう。痩せると治療がストップしちゃうんで、しっかり噛んで飲み込んで・・・」

そうです。U先生からも言われていますが、

放射線治療は痩せると、マスクで固定している位置がずれるため、しっかり食べて痩せないことが絶対条件なのです。

放射線治療の説明書によると、1週間ほどで、口の粘膜が『熱を持ち始め』、2週目から『ただれ』、7週目に『潰瘍や痛みが最も強いピーク時』、治療後1～2か月で元の状態に戻るとあります。

トキは思いました。

『ピーク時って、 どんなんだよ・・・恐ろしいな』

夕食の時点では、嚙んだり飲み
込んだりに問題はありましたが、
口の粘膜的には何ら変わりなく、
普通の食事を時間をかけなが
らも食べることは出来ました。

日常生活に影響が出ます。

一般の口腔粘膜炎の始まりから治るまで 抗がん剤治療の場合		口腔粘膜炎の始まりから治るまで 放射線治療の場合	
1週目	治療開始	1週目	治療開始
4週目	お口の中心の粘膜が腫れぼったくな り赤さがつるつる光った感じにな ります。	2週目	粘膜が熱を持ったように感じ赤み が強くなり、一部の粘膜がはがれ ただれを起こします。
6週目	粘膜の表面が赤くなりその粘膜の 一部がはがれたただれを作ります。	6週目	口腔粘膜炎が最も強くなった状態 が続きます。
7週目	通常3~4週間でほぼ治ります。	7週目	消毒や痛みが最も強いピーク時
8週目	粘膜は再生して元の粘膜の状態に 戻ります。	8週目	粘膜は再生して元の状態に戻るま で約1~2か月かかります。

口腔粘膜炎の期間(約2週間)

放射線治療を併用する場合、口腔粘膜炎を発症するリスクは高くなり
の再生には、治療終了後4週間ほど要します。

夕食後9時から、抗がん剤による腎障害を予防するための点滴を始めます。

抗がん剤が腎臓に負担を与えるようです。U先生からも

「とにかく、水を沢山、飲んで、沢山、オシッコをだしてください」

と言われており、毎回、トイレで出たオシッコの量を大きな紙コップで計っては、何時にどれだけ出たかメモして報告しなければなりません。因みに、トキがいる4人部屋で、トキ以外の三方は、見た目から、おそらく70歳以上のおじいさんです。トキの隣のベッドのおじいさんは、声帯を摘出したらしく、しゃべることが出来ませんでした。さらに放射線の治療も受けてあるようです。そのおじいさんのテレビ台の棚には、

梅干しが入ったビンが置いてあります。

トキは思いました・・・『食べる用かな、それとも眺めて唾を出す用かな？』

『みんな、工夫をしているんだろうなあ』と冷静に観察しつつ、トキは少しずつ、環境に適合していこうとしていました。まずは、この腎障害予防の点滴です。明日の朝9時まで12時間もかかります。トキは生まれて初めて点滴をしながら眠りにつきました。

⇒ 031 : ウタが作ったカレンダー。